

一般社団法人 日本ボランタリーチェーン協会

創立50周年記念誌

これからの ボランタリーチェーン

■ 第1章 ■

ボランタリーチェーンとは

■ 第2章 ■

我が国ボランタリーチェーンの
事業活動と将来ビジョン

■ 第3章 ■

欧米におけるボランタリーチェーンの展開



「これからのボランティアチェーン」 発刊にあたって

一般社団法人日本ボランティアチェーン協会
会長 井上 毅

我が国に現在の形のボランティアチェーンが誕生したのは昭和 30 年代であり、当時の通商産業省の流通政策課の柱として「ボランティアチェーンの推進」が掲げられたのが昭和 40 年、これを受けて全国のボランティアチェーン本部を結集して社団法人日本ボランティア・チェーン協会が結成されたのが、50 年前の昭和 41 年であった。

しかし、50 年以上の歴史を重ねている割には「ボランティアチェーン」という概念は、一般的には理解されていないようである。その後、我が国に導入されたコンビニエンスストアや外食チェーンを中心とする「フランチャイズチェーン」が一般的になんとなく理解されているのに対し、その格差は大きいものがある。

このような状況にあるために、これからボランティアチェーンの組織を始めようとしたり、加盟店の拡大を考えている企業やチェーン本部からは、ボランティアチェーンのことが簡単にわかる手軽なまとまった冊子がないかと尋ねられることがしばしばある。そこで、ボランティアチェーンとはどのような組織で運営されているのか、我が国のボランティアチェーンの概要と個別のチェーンの現状、将来像、さらには世界のボランティアチェーンの概要と代表的ボランティアチェーンの実態について、協会 50 周年を記念して、当協会の機関誌の 1 号を充て、包括的解説書としてとりまとめることとした。

執筆にあたっては、公益財団法人流通経済研究所の加藤弘貴専務理事及び国際流通研究所の二神康郎代表に多大な御協力をいただいた。ここに篤く感謝の意を表する次第である。また取材に協力していただいた各ボランティアチェーン本部にも感謝申し上げる。

本書がこれから新たにボランティアチェーンを組織化しようとする企業や加盟店のさらなる拡大を企図しているチェーン本部の活動に対し、大きな一助となることを期待してやまない。また、流通を学ぶ学生や研究者にとっても基礎的資料として活用されることを望みたい。

平成 28 年 5 月

CONTENTS

「これからのボランタリーチェーン」発刊にあたって

第1章 ボランタリーチェーンとは

ボランタリーチェーンの理念	2
ボランタリーチェーンの定義	3
チェーンオペレーションとボランタリーチェーン	4
ボランタリーチェーンとフランチャイズチェーン	5
ボランタリーチェーンの仕組み	6
我が国ボランタリーチェーンの現状	8
～ボランタリーチェーン実態調査結果より～	
ボランタリーチェーンの多様な発展	10
ボランタリーチェーンの今後の方向性	12

第2章 我が国ボランタリーチェーンの事業活動と将来ビジョン

全日食チェーン（食品）	16
セルコチェーン（食品）	18
Yショップチェーン（食品）	20
AJDチェーン（医薬化粧品）	22
ジョヴィチェーン（医薬化粧品）	24
ハロー・ファーマウェイ（医薬化粧品）	26
日本優良家具販売（家具インテリア）	28
リビズ（家具インテリア）	30
瀬戸内ファニチャー（家具インテリア）	32
西川チェーン（寝装品）	34
大阪西川チェーン（寝装品）	36
ロマンスチェーン（寝装品）	38
ジュエラーズジャパン（時計・宝石・眼鏡）	40
ウイंकチェーン（眼鏡）	42
コスモスペリーズ（電器店、燃料店など79業種）	44
シャディ（ギフト）	46
エコール・ステイショナース・チェーン（文具・事務機）	48
ウイングチェーン（衣料品）	50
ニホンマミー（クリーニング）	52

第3章 欧米におけるボランタリーチェーンの展開

欧米各国における食品ボランタリーチェーンの現状	56
食品ボランタリーチェーンの元祖「エデカ(ドイツ)」	58
世界最大のボランタリーホールセラー「マクレーン(アメリカ)」	59
欧米各国における非食品ボランタリーチェーンの現状	60
売上高15兆円の医薬品ボランタリーチェーン「マッケソン(アメリカ)」	62
欧州30カ国に進出している家電ボランタリーチェーン「ユーロニクス(オランダ)」	63
日本の家具ボランタリーチェーンと提携している「ガラントメーベル(ドイツ)」	64
多業種・多業態を展開しているボランタリーチェーン「A I S(イギリス)」	65